

年頭所感



代表取締役会長兼社長
廣内 武

新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は世界の主要国で首脳クラスの選挙が実施され、日本では3年3カ月振りに自民党政権が発足するなど、世界規模で政治・経済の転換期を迎えようとしています。

ファッション市場は、人口減少・少子高齢化、長引くデフレの影響などで縮小傾向が続いており、流通の多様化も加速するなど環境が激変しています。

このような状況において、オンワードグループはファッションを基軸にメーカーとしての強みをより一層発揮して“価値ある逸品”を提案し、ブランドを磨き上げることで、お客様のニーズに応じていきます。

企業が永続的に繁栄するには、DNAの伝承と進化が不可欠です。本質的に不変なものを大切にしつつ、新たなイノベーションで変化する“不易流行”の精神で、お客様に「サムシング・ニュー」を提案し、新しい感動を与えることが使命であると考えています。

引き続き皆様の一層のご指導、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以上
